

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	当院入院時に実施する食種形態アセスメントの運用効果に関する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2023年6月1日から2025年6月30日に、新潟大学医歯学総合病院の患者総合サポートセンターにて食種形態アセスメントを受け、専門診療科による摂食嚥下機能評価の必要があると判断された患者さん
③概要	<p>食べる・飲みこむ（摂食嚥下）機能は加齢や疾患、全身状態によって影響を受けやすく、機能に合わない形の食事によって、窒息や誤嚥を起こしてしまう危険があります。「食種形態アセスメント」は入院時に患者さんひとりひとりに合った食形態を選ぶことで、安全に食事を継続することを目的とし、入院手続きの一環で全ての入院患者さんに実施しています。</p> <p>評価結果の研究利用について、個人が特定されることはありませんが、要望や質問等がありましたら下記連絡先に問い合わせ可能です。評価結果の研究利用の拒否をしても、治療の方針には一切影響はなく、患者さんが不利益を被ることはありませんのでご安心下さい。</p>
④申請番号	2024-0146
⑤研究の目的・意義	入院時に患者さんの食べる・飲みこむ力に合った食形態を選ぶことで、誤嚥や窒息リスクを避け、安全に食事を継続することを目的としています。
⑥研究期間	研究承認日から2025年6月30日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	入院患者さんの個人情報を除く情報を診療記録から参照する形で検討します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化し、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公開されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	<p>患者情報（年齢、性別、主診療科、原疾患、既往、入院目的）</p> <p>食種形態アセスメントの評価結果および点数</p> <p>摂食嚥下機能回復部の初診時に行う摂食嚥下障害の簡易評価（改訂水飲みテスト）の点数、当科介入前後に提供された食形態、液体へ付与するとろみの濃度。</p>
⑨利用する者の範囲	新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部、 新潟大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部 助教 小貫和佳奈

④お問い合わせ先	<p>本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。</p> <p>所属：新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部</p> <p>氏名：小貫和佳奈</p> <p>Tel：025-227-2999（医局）</p> <p>E-mail：onuki@dent.niigata-u.ac.jp</p>
----------	--